

平成29年度卓話集会におけるディスカッションの概要

No.	地区名	質問・要望・提案	回答
1	南下町	寝たきりを解消するにはリハビリが重要だと思う。リハビリを強化するための町としての取り組みや考え方について教えてほしい。	今回の「健康寿命の延伸について」の説明は、リハビリが必要な状態にならない予防策の話である。町と医療機関が連携してリハビリを含めた福祉事業について考えていきたい。
2	南下町	健康寿命を延ばすためにはリハビリセンターが必要である。介護は周囲の家族に対して金銭面を含めた多くの負担をかける。大磯町は緑が多く最高の環境であるからこそ、リハビリセンター等の施設を用意する義務があるのではないか。	現状、町にはリハビリセンター等はなく、富士白苑やさざれ石のデイケアサービスを活用してもらっている。家族などの周りの負担をなくすためにも自宅で介護できる環境を医師会と連携し包括的に行っていきたい。
3	南下町	南下町では健康であるにもかかわらず老人会のイベントやおあしすに参加する人が全体の10～15%しかいない。他の地区についてはどのようなものか教えていただきたい。	地域性があるので各地区によって異なる。町主体として地区に対しイベントを開催するのは難しいが、さざんか荘でのイベントについては、回数に限りはあるが、バスでの送迎を行っている。
4	南下町	町が発展するには若い人の移住が必要であるが、今のインフラ整備や港の活性化事業は人にやさしくない。町民の意見を聞き整備を行っていくべきである。	港の活性化事業においては大磯町の各団体と話し合い進めてきた。今後の整備においても様々な意見をくみ取って進めていきたい。
5	南下町	南下町は、港の活性化事業において一番影響の受ける地域でもあるので、事業の現在の進捗状況について一度お話をいただきたい。	進捗状況について、町民の方に情報提供していく。